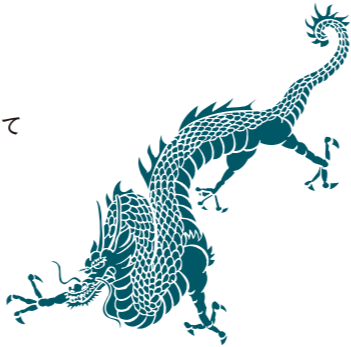


MIRAI TENKYO JUKU 未来天橋塾


予測不能で不確実な時代になり、地域社会は今未曾有の転換点を迎えつつあります。さらに新型コロナウイルスの影響により、今までの価値観や行動様式は変容を迫られ、新しいスタンダードが求められるようになっていきます。

そのような変革期にこそ、個人が創造力を育み、みずからリスクを恐れず行動し、「構想力」と「価値創出力」を持って次世代を切り拓く人材が求められています。

本塾では変化の激しい時代を生き抜くための個人の意識変容、激動の時代を生き抜くチャレンジ精神の醸成をベースに、経済人としての哲学・倫理を兼ね備え、且つ仲間とともに先端知識を学び、共創していく環境を構築していきます。



【塾生募集要項】

- 受講資格** 以下の条件を満たす方
 - ・農工商等の経営者、後継者、管理者(候補者を含む)またはそれに準ずる方
 - ・令和3年4月1日現在で満50歳以下の方
 - ・宮津市に在住もしくは在勤する方
- 受講料金** 無料
- 定員** 10名程度 [要申込み]
- 日程** 全6回 (5/19水、6/11金、7/1木、7/23金、8/20金、9/10金) ※予定
- 時間** 毎回 18:00~20:30 開催
- 会場** 宮津市福祉・教育総合プラザ 3階 第1コミュニティルーム (変更する場合があります)
- 申込期限** 令和3年5月14日金
- 申込方法** 下記受講申込書に必要事項を記入の上、ファックス又はE-mail(s-suisin@city.miyazu.kyoto.jp)によりお申し込みください。 >> 

【受講申込書】

氏名	性別
住所 〒	-
生年月日	
電話番号 or 携帯電話	ファックス
E-mail (パソコン用のアドレスをご記入ください)	@
勤務先名	
勤務先所在地	
業種・役職	勤務先電話番号

お申込・お問合せ先

宮津市産業経済部商工観光課商工係
電話：0772-45-1663 ファックス：0772-22-8480
E-mail: s-suisin@city.miyazu.kyoto.jp
WEBサイト:



求む！宮津の未来を切り開く挑戦者

未来天橋塾

MIRAI TENKYO JUKU
CITY MIYAZU KYOTO

第一期生募集!!

DAY 1

「開講式」

5/19 水

◎18:00~20:30



プログラムファシリテーターの安川氏より、本塾の目的や内容紹介を説明するとともに、受講するにあたってのマインドセットや意識づけを行います。また受講者同士の自己紹介などを通じてチームビルディングを促しながら、学習する組織としての形成を図っていきます。

合同会社イキナセカイ 代表
講師：安川 幸男 氏 / 神戸大学 客員教授

1970年東京生まれ。出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。

持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。

2016年、鳥取へ移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。

その後、株式会社鳥取銀行へ移り、ベンチャー型事業承継、地域創生、大学とのイノベーションプログラムを推進。2020年、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げる。神戸大学客員教授就任。

DAY 2

「マインドセット・対話」

6/11 金

◎18:00~20:30



知識から感情的知性の時代へ。ビジネスの世界でもマインドフルネスやウェルビーイングが注目され、心身や呼吸を整え、内省し、対話を通じて自己の本質的な気づきを得、他者や社会とよりよい関係をつくることが求められています。外的イノベーションを起こすには、内的イノベーションが必要との考えから、「対話学」の第一人者である中村氏を迎え、場づくりを通じた実践的なワークショップを行い「感情的知性」を育みながら、対話による事業創出につなげていきます。

講師：中村 一浩 氏 / 株式会社Project Design Office 代表取締役

ミスミ、リクルートでの事業創出を経て、独立。人の持つ「身体知」を生かした「場」において、「対話(Dialogue)」を通じた「共創(Co-Creating)」のプロセスを生み出し、人や組織の変容、事業の創出に関わる。現在はこのプロセスの組織、社会、日常への実践に向け、様々な企業や地域と社会実験中。上智大理工学部卒、事業構想大学院 事業構想修士(Master of Project Design)。慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科 博士課程に在籍。著書に「なぜすぐに決めないリーダーが結果を出し続けるのか」「森と共に、歩む日々」「新人コンサルタントが入社時に叩き込まれる「問題解決」の基礎講座」「37.5歳のいま思う、生き方、働き方」など。

DAY 3

「連続起業家が語る事業創出論」

7/1 木

◎18:00~20:30



アントレプレナーシップ(企業家精神)とは起業家だけが持つマインドではなく、リスクに対して積極的に挑戦し、行動力と構想力を持って事業を創造できる人材のことを指します。本講座では、20に及ぶ事業創出と株式上場を経験してきた連続起業家の佐藤氏を迎え、予測不能な時代におけるビジネス創造の手法や、偶発性を事業に戦略的に取り込む考え、ビジネスと文化の融合性やブランド構築について実践的に学習していきます。また組織内におけるアントレプレナーの役割、主体性を持って自律的に動ける組織人のマインドセットを形成していきます。

講師：佐藤 正和 氏 / 株式会社アーテラ 代表

茶祖 栄西と同じ岡山生まれ。これまで約20分野での創業・事業開発の経験を持つポートフォリオアントレプレナー。ヘルスケアベンチャーのアトラ(東証一部)では常勤役員として戦略及び上場準備を担当し、2016年からは日本茶業界に身を置き、茶業イノベーションに取り組む。宇治茶流通トップ企業との共創により誕生した最高級ブランド「祇園 北川半兵衛」を皮切りに、全国の産地茶による高級ボトリングティの開発、出廻らしや耕作放棄地茶葉を活用した研究(抗菌・健康)、日本茶業界を代表する「祇園辻利」とは茶道のモダン化・アート化を目指す社会実践、老舗企業のDXなど全方位型価値創造に挑んでいる。

DAY 4

「デザイン経営」

7/23 金

◎18:00~20:30



デザインの力で経営を変える。中小企業が経営戦略にデザインの視点を取り入れ、企業の抱える課題を解決しイノベーションをおこすデザイン経営は、経営やマネジメントという視点とデザインやクリエイティブという視点を一体化して推進していく必要があります。本講座では、数多くの中小企業のブランド戦略に携わり、デザインを重要な経営資源として活用することで企業価値の向上を目指し、数多くの自治体との協同プロジェクトを進めてきた近藤氏を迎え、地域企業が地元で誇りを持ち、デザインの地産地消を実現するための手法を学びます。

講師：近藤 清人 氏 / 株式会社 SASI DESIGN 代表

株式会社 SASI DESIGN代表。1979年兵庫県丹波市生まれ。

西日本を中心に100社を超える中小企業のブランド戦略に携わる。アイデンティティデザインという独自手法で、中小企業の価値を引き出す「デザイン経営」のサポートを行い、中小企業だからできる新たなデザイン経営の実践し続けている。さらに、中小企業のデザイン視点を広げるためのプラットフォームとして、カフェを通じたデザイン経営支援を行う株式会社DtoDを起業する。

DAY 5

「メディアとのリレーションシップを築く

～広報PR戦略の全体像」

8/20 金

◎18:00~20:30



限られた資源(人・予算)のなかで、中小企業が自社や商品サービスのPR、マーケティングやプロモーションなど多岐にわたる業務を持続的に行うことは至難の業です。本講座では訴求対象やテーマを明確にししながら、中小企業における情報発信力の強化、広報PR・パブリシティを運用していく方法をマスメディアとの関係構築やSNSなどの活用などにも触れながら、地域での広報PRの最適化と新規事業への挑戦に合わせたPR広報のあり方について実践的に学んでいきます。

講師：井上 千絵 氏 / 株式会社 ハッシン会議 代表取締役

1982年生まれ。10年間、民放テレビ局で報道記者や宣伝広報を担当。結婚、出産を機に退職し、2016年、娘が生後10カ月のときに慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科に入学し修士課程修了。2019年に独立し、全国のスタートアップ企業、新規事業向けの広報PRを担うハッシン会議を設立。

DAY 6

「成果発表」

9/10 金

◎18:00~20:30



今まで学んできたことを総括するとともに、受講者から事業やアクションプランの発表を行い、自己の意志を認識します。またグループで各自発表についての相互理解とさらなるアイディエーションを行い、プログラムのアウトプットを再確認しながら、次のステップとなる事業の実現へつなげていきます。

合同会社イキナセカイ 代表
講師：安川 幸男 氏 / 神戸大学 客員教授

1970年東京生まれ。出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。

持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。

2016年、鳥取へ移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。

その後、株式会社鳥取銀行へ移り、ベンチャー型事業承継、地域創生、大学とのイノベーションプログラムを推進。2020年、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げる。神戸大学客員教授就任。

未来天橋塾